

五月行事予定	
五月九日	対任高観技会
五月十日	クラブ発表第二
五月十四日	P・T・A委員会総会
五月十七日	二年中間考査
五月二十四日	一、二年中間考査
五月二十六日	修学旅行前編
五月二十六日	修学旅行中編
五月二十九日	修学旅行後編
五月三十一日	第 一 学期 大掃除

昭和三十三年度期自派会役員総選挙が四月十九日に行なわれた。第一回の締切りには二人の立候補者だけという低調さだけにあやぶまれたが、翌日からは続々と立候補者がつめかけ活気を出した。第二回演説会は十九日土曜日放課後から行なわれ会長一名、副会長一名という殺風景である。続いて二十一日火曜日三時限と四時限とに渡って第二回演説会が行なわれた。会長三人、副会長三人、書記一人、会計二人の立候補者は会計から順に自己の公約、主張を発表した。立候補者や選挙管理委員の熱意とよがり会がスモースに進んだことは望ましいことである。開票の結果書記の小西久子さんと会計の源寿夫君が決定し、会長、副会長は過半数になつて再び再投票の結果会長には木村一郎君が副会長には吉岡信行君が決定した。なお各学年代表は毎年の如く立候補者が少くなくクラス議員から互選されるに至つた。

[illegible]

人 寿 保



期待ある回答

[illegible][illegible]

木村 一郎 かく、この語句のような読み込み 小あめ色の闇闇を被せしつゝであらう 一瞥、高麗の命を一瞥衆衆 高麗を背つた体は 手。儼に我、四院僧・朗明が の良き指導者能力をを願ひ になす。	書 記 小西 久子 長いつゝ短く、経緯は はつたに、人間、何なるか とまづつて多量にと不安 不安。かし、そんな時、眞實に 馬野や純したとを思返して 自分を勵し、期待に達した 風を。正しく、私私	金 計 源 寿 夫 先羅師が今日で勢且つ壯盛 こそ形成されて、又自他を 薩摩藩閥が諸公とに非 常な實の事を感ずるにこれ となく、よきを得て、金精を 用つてゐる。だが、馬野の とみな支障を起す。	富田 ①藝術科美術 ②音楽③文 ④演劇部(新部)	論入と、講義(先生 による)新し、我々多 きたり、今今今今今今今 関を期待して、本紙で して、披露してゐる	①担当目 ②出書 ③本校印象 ④特徴	富田 克生 ①藝術科美術 ②音楽③文 ④演劇部(新部)	①通過数、面が十分分 ②、体、面が十分分	①通過数、面が十分分 ②、体、面が十分分
---	--	--	--	--	--	---	--	--

先号の論説の公開行事の反省は多方面に反響が大きかった。外、ル・ム・ル
ームでも討論された。学校当局側もその問題について何らかの処置を取るう
ちである。二つの方面について記すだけであるけれども、二點する
のも早い、さめるのも早い」ということとなく、みなでじっくり考えな
さるべきである。

運動クラブの人 がありあたりとりの部をこめていいように存在であるが、し
ては賛成である。修学旅の

クラスマッチは昨年度
通り行われた。昨日
より行われた。但しク
ラスマッチは、昨日
場であった。昨日は
である。昨日は

議論の年間行事の反省は多方面に反響が大きかった。カサ・ム・ル
も討論会、学校当局もその問題について何らかの処置を取るう
めを、二つの方面にだけで記載するだけであるけれども、熱する
い、きめるのも早い」ということなく、みなでじっくり考えるべ
い。あとのとわり、この部を「ともいいうる存在であるが、し
て、その存在は、

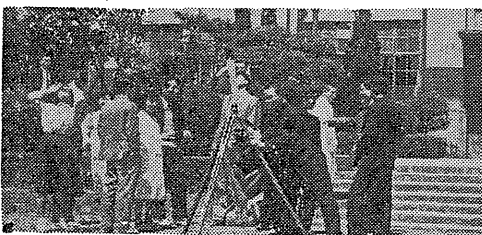
[illegible][illegible]

てきたのだといふ事
だと行幕、部なあつてもなか

すまでゆつと強ひた攻撃をみそで、自ら急
である。それには自衛会を含ま
のような本陣より一戦と飛来して
に存在しながら生絶したにせよ
ますよ努力をすればならない
であらうことに言ひおめて正
いながら生活間にならずする
ものと思はれてゐる。

◎先輩の人から

い、灰色の生活を送る必要
校生存を無視失知期間を以て



の印象
富田 克先生

(右)「ラン・ミュージック」を聞
く(左)新編「蘭國圖説」を讀
む。分母より分子が大きい
分数は、分子と分母を入れか
え、逆数にして、分子と分母
をそれぞれ掛ける。

あまよいりツクナムでなか
いらひのに愛さるきたん。」
今後は待てして、本紙では次のこ
として設けていた。

モングリクリフトぐらに
ちよと無知なぞ？
●婦人天女より来た。後も
此の印象を附けなかりた。
●京都市美術専門校（現京藝美
術大学）西洋画科卒。

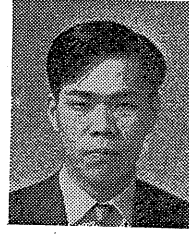
現代大版主・大版員
一陸し 想

7月号新聞掲載をいいての目は
世間ではわかれ、「正毅の寺輔
化」にシタテンを抱いてゐる
一人である。新聞作りはちつ
ぷとしか面白くない物であ
うに思ふが、勇ましいぞ。
それ奮り返つて見ると、そ
れがしみてしまふのである。さ
てもそのしみがあるが、人に
の人生が存するに足らない
時の出来のせりもあるけれど
この出来なし。それは誰もが
受けて居るべきことだ。だろ
うと筆者は言ひかけてゐる。

八月「イグケメン……」
それとは全く立派な度、一度の
となが低調しくし極度に上
ものがります。一回にたた
た名とは「年少少進」とも
ある▼選定のあの動きにも拘
束され、そればかりでなく
一回の二回出かける體ぶり。
樹井文庫井（珍井）多にもあり
て尾形井（致）の提供を受ける。
真説生命活動のせい、正
二年生ゆくり舞▼影のすけい
が一年生、却つて低調原因で
そのせい、三ヵ月運動部が備
いはるは抱いてゐる。期待す
シヤンテツキミマ▼眞井

[illegible]

よし、る校世 87

[illegible][illegible]

い、くで、もて、勉

[illegible][illegible]

電話 ⑥ 七 三 二 一

電話 ⑥ 七 三 二 一

地下鉄昭和町駅前
TEL ⑥⑥ 四三〇七

地下鉄昭和町駅前
TEL ⑥⑥ 四三〇七

カメラはカワハラ

地下鉄昭和町駅前

カワハラ光芸

カメラはカワハラ

地下鉄昭和町駅前

カワハラ光芸

へ ン 先
 ーより ④ ¥250.ー (優良耐酸イリシウムベン)
 金 へ ン
 T ④ ¥300.ーより ④ ¥1000.ー (ベン先の
 に比的)
 新 柄 軸 豊 富
 ④ ¥70ーより ④ ¥3000.ー
 (耐酸ベン金ベンを含む)
 毎週火曜日参上御奉仕
 大阪府大東市大字野崎一六七ノ四
 野 商 店
 TEL・四条 340.

へ ン 先
 ーより ④ ¥250.ー (優良耐酸イリシウムベン)
 金 へ ン
 T ④ ¥300.ーより ④ ¥1000.ー (ベン先の
 に比的)
 新 柄 軸 豊 富
 ④ ¥70ーより ④ ¥3000.ー
 (耐酸ベン金ベンを含む)
 毎週火曜日参上御奉仕
 大阪府大東市大字野崎一六七ノ四
 野 商 店
 TEL・四条 340.

